

## SNAPSHOT

## Making light work of indoor gardening

## LEDの光で屋内ガーデニング

Nature Vol.451(119)/10 January 2008



この奇妙な植物たちは、いちども日の光を浴びたことがない。密閉されたガラス容器の中には窒素とリン酸が計算された比率で配合されており、強い光が当たると、このバランスが崩れて植物は開花できなくなってしまう。これらのデザイナーフラワーは、発光ダイオード（LED）を唯一の光エネルギー源としているのである。

東京に本社がある自動車用照明器具メーカーのスタンレー電気は、東海大学（神奈川県）の森康裕と協同してこの培養技術を開発し、これまでにバラとトレニアを作り出した。LEDの青、赤、緑の光の最適な照射量を特定するには5年の歳月を要した。スタンレー電気は、ほとんど場所をとらず、手もかからないこの植物を、今年の春に市場に出すことを計画している。

David Cyranoski